

# 第25回 高槻ミュージズキャンパス 公開講座

## テーマ 災害時にみんなのできること

関西大学社会安全学部は設立8年目となり、高槻ミュージズキャンパス公開講座も今回で第25回目となりました。今回は、「災害時にみんなのできること」を総合テーマに、災対法の基本理念、避難行動～避難生活～生活再建のプロセスなどを含め、災害時において地域は何をすることが期待されているのかなどをお話します。また、福祉避難所の運営訓練の実例を参考にしながら、災害時において、高齢者や障害者、乳幼児、妊産婦といった災害時要配慮者をどのように受け入れていけばいいのかについて考えていきます。普段聞けないようなお話となっておりますので、この機会にぜひご参加ください。皆さまのご参加をお待ちしております。

日時

2017年6月17日(土) 13:00～16:00  
(開場・受付 12:30～)

定員

50名

会場

関西大学 高槻ミュージズキャンパス  
西館3階 M304教室

大阪府高槻市白梅町7番1号

対象

一般  
市民

講演

1

13:00～14:30

災害時に  
期待されている役割

関西大学社会安全学部教授 山崎 栄一

講演

2

14:30～16:00

みんなにやさしい  
避難所づくり

鶴見区地域包括支援センター 平山 昭子



講演

1

13:00

～

14:30

## 災害時に期待されている役割

関西大学社会安全学部教授 山崎 栄一

災害時において地域は何をすることが期待されているのでしょうか。法学者の立場から、災害対策基本法の条文を手がかりに解説をしていきます。

具体的には、災対法に書かれている基本理念、避難行動—避難生活—生活再建のプロセス、避難行動要支援者名簿の活用方法についてお話を致します。

講演

2

14:30

～

16:00

## みんなにやさしい避難所づくり

鶴見区地域包括支援センター 平山 昭子

地域には、避難所の運営が期待されている一方、高齢者や障害者、乳幼児、妊産婦といった災害時要配慮者の方が住まれていることを前提に事前の備えをしておく必要があります。

福祉避難所の運営訓練の実例を参考にしながら、災害時において、そのような人々をどのように受け入れていけばいいのかについて考えていきます。

※事情により内容に変更が生じる場合があります。

### 申込み方法

関西大学高槻ミュージズキャンパス西館  
電話またはインターネット専用ページでお申込みください。  
◎ 電話：072(684)4000 (平日/10:00～16:00)  
◎ 「関西大学社会安全学部」ホームページの「公開講座(第25回)開催のお知らせ」からお申し込みください。  
(URL)[http://www.kansai-u.ac.jp/Fc\\_ss/](http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_ss/)

### 受付期間

2017年5月16日(火)～6月16日(金)  
平日 10:00～16:00 ※定員になり次第、申込み受付終了

### 受講料

500円 (資料代として当日、受付にてお支払いください)

### お願い

- 車やバイクでのご来場はご遠慮願います。公共交通機関をご利用ください。
- キャンパス施設内は、全面禁煙です。ご協力をお願いいたします。

### 問合せ

関西大学 高槻ミュージズキャンパス (ミュージズオフィス)  
TEL. 072(684)4000 [月～金 9:00～17:00]

### 会場 関西大学高槻ミュージズキャンパス



JR高槻駅から徒歩約7分 阪急高槻市駅から徒歩約10分